

天平の丘公園再整備基本計画

主要施設等における整備の概要

①桜

- 既存樹の樹勢回復、貴重樹の子孫樹育成による老木化対策
- 十月桜の集約、ヤマザクラ等の適正管理による魅力の向上

②平地林

- 公有地化した平地林の管理
- 四季を楽しむ花木草の生育環境の管理

③公園用地（約 28,000 m²）

- 利便性・安全性や管理の向上のために借用民地を公有地化

④万葉植物園

- 市民団体等との共同作業による草木やプレート等の更新

⑤夜明け前エリア

- 新来訪客層のための店舗サービス向上、イベント支援等
- 新たな景観の魅力となる国見山周辺等における展望塔整備

⑥こども広場・親水施設

- 芝生エリア拡張によるこども広場の魅力向上
- 親水エリアにおける噴水（水遊び場）の新設

⑦夜明け前駐車場

- 駐車マス整備（約 2,000 m²）
- 利用頻度を考慮した駐車スペースの見直し

⑧西駐車場

- 駐車マス整備（約 24,000 m²）
- 駐車枠拡大により利便性の向上

⑨東駐車場

- 駐車台数増加のための用地拡大と樹木伐採
- 入口部分の舗装化と砂利敷きによる整備

⑩おもいやり駐車場

- 身障者が安全に利用できるおもいやり駐車枠の新設・増設

⑪公園案内表示板

- 夜明け前・東・南駐車場における公園案内表示板の更新

⑫施設誘導サイン

- 西駐車場からの施設誘導の促進（他の設置箇所も検討）

⑬国分寺跡連絡路

- 回遊性向上のための史跡園路と西駐車場を結ぶ新設ルート
- バリアフリーに配慮したスロープ整備（約 20m）

⑭市道 2-22 号線

- 歩行空間のバリアフリー整備（約 140m）
- 公園内移動の円滑化と安全性の向上

⑮トイレ・休憩施設

- 施設美化による安心感と利便性の向上
- 屋根・外壁・パーテーション等の改修
- 日除け付きベンチの適切な新設・更新

⑯園路等バリアフリー

- 歩きやすさに配慮した平地林園路の舗装整備
- こども広場や水生植物園等親水エリアにおける園路整備
- 安全性向上のための国見山空堀の路床上げ整備

参考：市民アンケートにおける整備への主な要望

- 清潔感があり利用しやすいトイレへの改善（31 件）
- 利便性の高い駐車場の確保（19 件）
- 日よけがあるベンチなど休憩施設の整備（16 件）
- 噴水などの子どもが遊べる親水空間の整備（16 件）
- 四季の花など年間楽しめる緑地空間の形成（13 件）

【施設整備のイメージ】



樹勢回復後の桜イベント



駐車場の整備



順路案内サインの整備



観光案内表示板の整備



国分寺跡連絡路の整備



市道 2-22 号線歩道の整備



現状のトイレ 改修後のトイレ

